

科目名 単位・時間	母性看護学 (5単位 180時間)	対象者	24期生・25期生	
担当講師名	第二看護学科 専任教員 看護師(臨床経験有) 非常勤講師 キッコーマン総合病院 助産師	年次・時期	1年次・2年次	
概要	<p>近年、社会状況の変化から女性の「子を産み、子を育てる」ことの価値観は変化し、生命誕生にかかわる倫理観も多様化し、母性・父性としての考え方も変化してきています。こうした流れをふまえ、母性看護学では妊娠・出産・育児に関する生理機能だけでなく、母性の機能を保護するために法律や制度のしくみや、次代を担う女性の健康の保持増進・疾病予防という視点を理解し、家族を含めた対象への看護を学びます。</p> <p>担当は、病院で妊産褥婦・新生児に携わる医師、助産師、および臨床経験のある専任教員が行います。周産期にある対象の看護という狭い視野にとらわれず、女性の一生を視野に入れた性と生殖に関する健康問題とその看護について学習していきましょう。</p>			
科目構成	科目名	母性看護学概論	母性看護学援助論Ⅰ	母性看護学援助論Ⅱ
	単位時間	1単位(30時間)	1単位(30時間)	1単位(30時間)
	学習範囲	1. 母性看護の基盤となる概念 2. 人間の性と生殖 3. 母性看護に関する法や施策と支援 4. 生殖に関する生理 5. ライフサイクル各期における看護 6. 母性看護における指導 7. 特殊なニーズを持つ妊産婦と家族への支援	1. 妊娠期の看護 2. 分娩期の看護 3. 新生児期の経過と看護 4. 妊娠期の異常と看護 5. 分娩期の異常と看護	1. 産褥期の看護 2. 母性看護の展開技術
科目構成	科目名	母性看護学実習		
	単位時間	2単位 90時間		
概要	<p>母性看護学実習では、周産期にある母子の経過を理解し、母子および家族に対する看護を実践するために必要な基礎能力を養い、出産場面の見学や母子を含めた新しい家族形成に向けた援助を通して、対象の価値観を尊重する態度と生命を慈しむ感性を身に付けます。また、自己の母性観及び父性観を深める機会となります。</p> <p>実習施設の松戸市立総合医療センター、キッコーマン総合病院、船橋市立医療センター、東京ベイ・浦安市川医療センターの臨床指導者およびスタッフと、当校専任教員が実習指導にあたります。</p>			